

当院に救急受診された患者さんの診療情報を用いた臨床研究に 対するご協力のお願い

研究責任者 所属 循環器内科 職名 講師
氏名 湯浅 慎介
連絡先電話番号 03-3353-1977

実務責任者 所属 救急科 職名 助教
氏名 楠本 大
連絡先電話番号 03-3353-1977

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

2012 年 1 月から研究許可日までの間、心疾患を疑うような症状で救急搬送された方

2 研究課題名

承認番号 20170400

研究課題名 人工知能を用いた、救急外来における循環器疾患診療補助システムの開発

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部 救急医学教室、循環器内科学教室、放射線科学教室、循環器内科学教室・慶應義塾大学病院 放射線診断科、救急科、循環器内科

4 本研究の意義、目的、方法

救急外来では、呼吸苦、胸痛、動悸、失神、血圧低下などを主訴とした患者さんが循環器疾患として循環器内科、救急科が診療にあたります。救急外来では病状が安定しない場合が多く、医師は短時間で、少ない検査結果の情報から診断を下す必要があります。そこで、本研究では人工知能技術を用いて、診断補助を行うシステム開発したいと考えました。救急外来では、レントゲン検査を始めとした放射線画像や、臨床情報より診断、および入院・帰宅などの転帰の判断を医師が下す必

要があります。そこで今回放射線画像などの医療データを、人工知能に学習させ、そこに臨床情報を加味して、転帰・診断などを予測するシステムを構築します。本研究では、2012 年 1 月から研究許可日までに当院へ救急搬送された方のうち、心疾患が疑われた方の画像、受診時の臨床情報を完全に匿名化し解析を行います。将来的により精度の高い診断補助システムを開発することで患者さんに適切な医療を提供することができるため、医学的に大きな意義があると思われま

5 協力をお願いする内容

本研究では、すでに撮影済みの画像検査と、関連する臨床情報のみを匿名化の上使用させていただくため、新たな身体的負担はありません。なお、本研究は医師主導型の臨床研究であり、解析結果の集計等の研究内容に他者が関与することはありません。当院の責任医師または研究分担者が研究の施行や解析結果の集計をいたします。本研究で収集する情報は、救急搬送に関係すると考えられる情報に限られます(明らかに関係のない他科受診の情報などは収集しません)。

6 本研究の実施期間

研究許可日以降 ~ 2022 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した情報を結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。ただし同意の撤回が学会や論文発表後の場合は実質的ではないことをご了承ください。

実務責任者：慶應義塾大学医部救急科 楠本 大(クスモト ダイ)

連絡先：03-3353-1977

以上